



こまき  
Komaki



Shigikai Dayori  
市議会だより

2025 **11**  
No.212

topics .....

- 新たな議会の体制決まる
- 令和6年度決算概要
- 令和6年度一般会計歳入歳出決算を含む議案35件を可決
- 16人の議員が一般質問を実施
- 中学生議場見学



小牧西中学校



小牧中学校



篠岡中学校



桃陵中学校



応時中学校



光ヶ丘中学校



北里中学校



岩崎中学校



味岡中学校



「市制70周年記念事業 令和7年度こども議会」  
(令和7年8月26日)

# 新たな議会の体制決まる

## 就任のご挨拶

このたび、小牧市議会議長及び副議長の職を拝命いたしましたこと、重責に身の引き締まる思いでございます。

昨今は、物価高騰をはじめ、加速する人口減少や少子高齢化に加え、頻発する自然災害への対応など多数の重要課題を



谷田貝 将典 副議長



舟橋 秀和 議長

抱える社会情勢と厳しい行財政の状況下にあります。夢や希望を育みつつ、市民が安心して暮らすことができる、持続可能なまちづくりを実現していくために、迅速かつ柔軟な対応力が行政に求められております。

今年、市制70周年を迎えた一つの節目を、これまでの歩みとこれからの展望を結ぶより重要な一年と捉えております。二元代表制の一翼を担い、執行機関に対する監視機能を持つ議事機関として、役割と責務を深く自覚し、市民生活向上のために使命と責任を果たしてまいります。

これからも、小牧市議会は市民に開かれた議会を更に推進し、透明性の高い、信頼される議会運営に努めてまいります。

今後とも、市民の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 小牧市議会 各種委員会等構成（令和7年10月7日現在）

議長 舟橋 秀和		副議長 谷田貝 将典		
区分	定数	委員等氏名		
常任委員会	予算決算委員会	25 (23)	◎鈴木 裕士 ○諸岡 英実 ◎佐藤 悟 ○阿部 哲己 安江 美代子 河内 光 舟橋 秀和	※全議員をもって構成する 伊藤 皇士郎 余語 智 加藤 晶子 小川 真由美
	総務委員会	9		
	福祉厚生委員会	8	◎星熊 伸作 ○永井 孝典 山田 美代子 諸岡 英実	大上 利幸 阿部 哲己 河内 伸一 小島 倫明
	文教建設委員会	8	◎小沢 国大 ○余語 智 佐藤 早苗 谷田貝 将典	猪飼 健治 黒木 明 鈴木 裕士 石田 知早人
議会運営委員会	6	◎河内 伸一 ○加藤 晶子 小川 真由美 小島 倫明	佐藤 悟 山田 美代子	
特別委員会	広報広聴委員会	7	◎山田 美代子 ○小沢 国大 阿部 哲己 余語 智	伊藤 皇士郎 永井 孝典 星熊 伸作
一部事務組合等	小牧岩倉衛生組合議会	5	小川 真由美 河内 伸一	猪飼 健治 余語 智 佐藤 早苗
	尾張東部火葬場管理組合議会	4	小島 倫明	阿部 哲己 佐藤 悟 星熊 伸作
	春日井小牧看護専門学校管理組合議会	4	加藤 晶子	永井 孝典 諸岡 英実 鈴木 裕士
監査委員	1	石田 知早人		

◎委員長 ○副委員長



### 議会運営委員会



前列左から：河内伸一委員長、加藤晶子副委員長  
後列左から：佐藤悟委員、小川真由美委員、小島倫明委員、山田美代子委員

### 広報広聴委員会



前列左から：山田美代子委員長、小沢国大副委員長  
後列左から：伊藤皇士郎委員、阿部哲己委員、星熊伸作委員、余語智委員、永井孝典委員

### 総務委員会



前列左から：佐藤悟委員長、阿部哲己副委員長  
後列左から：伊藤皇士郎委員、小川真由美委員、安江美代子委員、加藤晶子委員、舟橋秀和委員、余語智委員、河内光委員

### 福祉厚生委員会



前列左から：星熊伸作委員長、永井孝典副委員長  
後列左から：大上利幸委員、山田美代子委員、小島倫明委員、諸岡英美委員、河内伸一委員、阿部哲己委員

### 文教建設委員会



前列左から：小沢国大委員長、余語智副委員長  
後列左から：猪飼健治委員、石田知早人委員、佐藤早苗委員、黒木明委員、谷田貝将典委員、鈴木裕士委員

# 令和6年度決算12件が認定されました。

※P4～6の決算に関する金額は、1万円未満を四捨五入して表記しています。

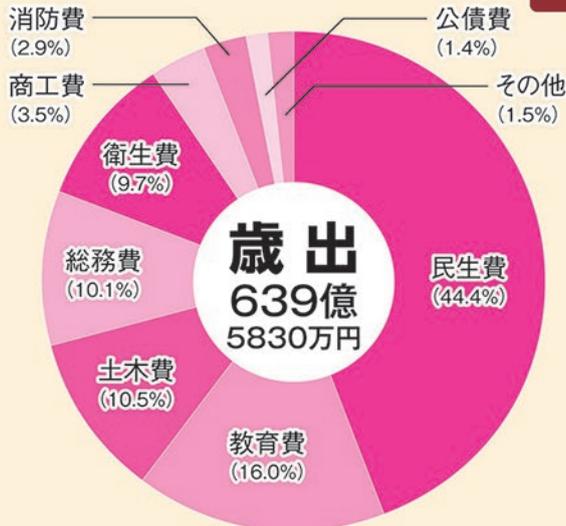
## 一般会計歳入歳出決算

令和6年度一般会計は、歳入総額が対前年度比5・6%増の663億7954万円、歳出総額が対前年度比7・8%増の639億5830万円となり、実質収支額(歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたもの)は、17億2341万円の赤字となりました。

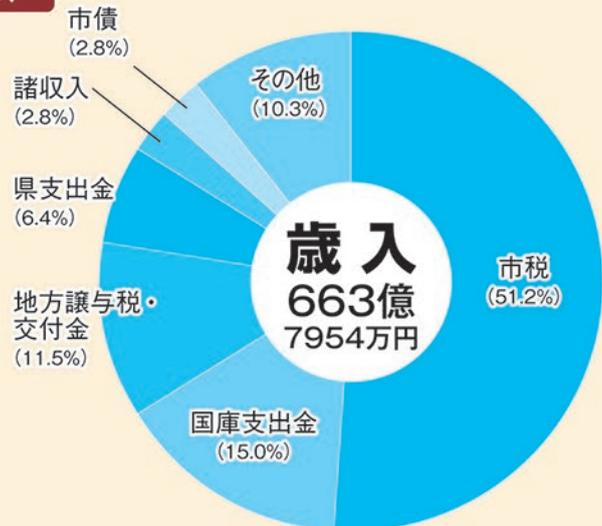
歳入では、収入の根幹をなす市税が、定額減税の影響などにより個人市民税が減少したものの、企業収益が堅調に推移したことによる法人市民税の増などにより増収となったほか、市債や地方特例交付金も増となった一方、国庫支出金が減となりました。

歳出では、民生費が総合経済対策に伴う臨時給付金支給事業費及び教育・保育事業費の増、教育費が市民会館施設整備事業費の増となった一方、衛生費が新型コロナウイルスワクチン予防接種事業費の減、土木費が下水道事業会計繰出金の減となりました。

### 内 訳



民生費	子ども、高齢者、障がい者の福祉などの費用
教育費	小・中学校の管理運営や施設整備および文化・スポーツ振興などの費用
土木費	道路・公園の補修や建設などの費用
総務費	税務事務、選挙、統計調査、公共交通などの費用
衛生費	健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用
商工費	商工業、観光振興などの費用
消防費	消防などの費用



市税	市民が市に納める税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税)
国庫支出金	国が行うべき事業を市へ委託する場合の交付金など
地方譲与税・交付金	国や県が徴収した税金の市への分配金(自動車重量税と税、地方消費税交付金など)
県支出金	県が行うべき事業を市へ委託する場合の交付金など
諸収入	市預金利子、貸付金元利収入、雑入など
市債	国や銀行などから調達する長期的な借入金

※実質公債費比率：市税等の毎年経常的に収入される財源に占める償還に要する費用(公債費)の割合を示す指標で、高いほど公債費の負担が重いことを表します。

※財政力指数：財政力を示す数値で、高いほど財源に余裕があるとされています。

※経常収支比率：財政構造の弾力性を表しており、人件費等の経常的な経費に、市税等の経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示しています。この指数が低いほど財政構造に弾力性があるとされます。

令和6年度の主な財政指標については、経常収支比率は前年度に比して1・7ポイント下降し91・2%、財政力指数(3か年の平均)は同0・03ポイント上昇し1・21、実質公債費比率(3か年の平均)は同0・7ポイント下降し0・1%となりました。これらの数値から、本市の財政は、健全性は維持しているものの、財政の弾力性を示す経常収支比率が高い水準で推移しており、新しい施策を行う余力が少なくなっていることから、今後も注視していく必要があります。

# 令和6年度に実施された主な事業

## 総務費



### 通学路防犯カメラ増設事業 925万円

国が策定した「登下校防犯プラン」に基づき、登下校時における子どもの安全を確保するための対策の一つとして、令和元年度から通学路を中心とした市内約100か所に防犯カメラを設置・稼働していましたが、さらなる見守り強化のため、100台から200台へ設置台数を増やしました。

- ・情報政策推進事業 6億3801万円
- ・公共交通政策事業 4億3459万円
- ・多世代交流プラザ施設管理事業 4億2845万円

## 衛生費

### 【新規】

### 健康増進施設整備事業 2694万円

子どもからお年寄りまで、すべての市民が健康づくりに取り組むための“きっかけ”と“気づき”の機会を提供するための拠点として、健康習慣化サポート施設「ヘルスラボ・こまき」をラピオ内に整備しました。

- ・病院事業会計繰出金 15億4923万円
- ・小牧岩倉衛生組合負担金 13億4871万円
- ・ごみ収集・再資源化事業 7億3003万円



## 土木費



### 文津区画整理事業区域内公園整備事業 6786万円

地域住民の憩いの場の確保と生活環境の改善を図り、文津土地区画整理事業区域内に宮前公園を整備しました。

- ・下水道事業会計繰出金 11億5893万円
- ・公園緑地施設管理事業 11億5448万円
- ・土地区画整理事業特別会計繰出金 7億7924万円

## 教育費

### 市民会館・市公民館施設整備事業 14億471万円

市民会館・市公民館は昭和46年に建設され、老朽化が進んでいたため、施設を安全・安心、また、快適に利用していただけるよう、長寿命化計画に基づき施設設備等の大規模改修を行いました。

- ・市民会館管理事業 14億9883万円
- ・給食センター管理運営事業 12億7543万円
- ・体育施設管理事業 4億9690万円



## 各特別会計の決算状況

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引額
会計名			
土地取得	284万円	284万円	0円
国民健康保険事業	119億2168万円	118億9711万円	2457万円
文津土地区画整理事業	3億1008万円	2億4300万円	6708万円
岩崎山前土地区画整理事業	5億9074万円	4億3992万円	1億5082万円
小牧南土地区画整理事業	4億4387万円	3億9033万円	5354万円
本庄土地区画整理事業	1億3394万円	1億2578万円	816万円
介護保険事業	97億9529万円	96億5652万円	1億3877万円
後期高齢者医療	45億2170万円	45億 314万円	1856万円
計	277億2014万円	272億5864万円	4億6150万円

### 病院事業決算

令和6年度の小牧市民病院の入院延べ患者数は、15万7573人(対前年度比4623人増)、外来延べ患者数は27万3434人(対前年度比536人減)となった。  
 経理状況は次のとおりです。

<b>総収益</b> 250億8219万円
<b>総費用</b> 266億1756万円
<b>純損失</b> 15億3537万円

総収益のうち、主なものは入院収益が142億5299万円(対前年度比4.3%増)、外来収益が77億7280万円(対前年度比3.4%増)となった。  
 総費用のうち、主なものは給与費が109億4122万円(対前年度比5.1%増)、材料費が77億7303万円(対前年度比4.4%増)、経費が39億2205万円(対前年度比3.0%増)となった。



### 水道事業決算

令和6年度末の給水人口は14万8597人(対前年度比531人減)、年間総配水量は1968万695.㎡(対前年度比10万3168.㎡増)となった。  
 経理状況は次のとおりです。

<b>総収益</b> 27億7717万円
<b>総費用</b> 26億2776万円
<b>純利益</b> 1億4941万円

令和6年度末の公共下水道事業の処理区域内の水洗化人口は10万8162人(対前年度比176人増)、水洗化率は92.2%となった。  
 経理状況は次のとおりです。

<b>総収益</b> 30億2137万円 <small>※一般会計より 3億8018万円の補助</small>
<b>総費用</b> 30億2137万円
<b>純利益</b> 0円

# 第3回定例会

会期 9月8日から10月7日  
までの30日間

条例案8件をはじめ、合計35議案を審議しました。  
上程された主な議案と審議結果は次のとおりです。

## 条例

▽農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定

農地利用最適化推進委員の定数を12人から11人に変更する。  
(公布の日から施行)

▽放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

放課後児童支援員とみなすことができる要件を定める。(令和8年4月1日から施行)

## 一般

▽(仮称)農業公園施設整備工事  
請負契約の締結

園路広場整備工、雨水排水設備工、電気設備整備工、給水設備工等一式  
(請負契約金額2億5850万円)

▽水槽付消防ポンプ自動車の取得  
東支署に配備する1台を更新  
(7674万7000円)

▽消防ポンプ自動車の取得  
消防団第6分団に配備する1台を更新  
(2244万円)



▽事故に係る損害賠償の額の決定

市民病院における事故に係る損害賠償の額(2300万円)を決定するもの。

## 補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億4466万3000円増額し、709億1718万5000円とするものです。  
主なものは次のとおりです。

### 【歳入】

- ・農業人材強化総合支援事業費補助金  
1227万9000円(増額)
- ・国勢調査事務委託金  
1250万2000円(増額)
- ・新型コロナウイルスワクチン予防接種接種料  
2160万円(増額)

### 【歳出】

- ・基幹統計調査調査員・指導員(人件費)  
1250万2000円(増額)



- ・予防接種事業  
7840万4000円(増額)

- ・新規就農者育成総合対策経営発展支援事業補助金  
1227万9000円(増額)
- ・私立保育園等給食費軽減対策支援補助金  
1044万6000円(増額)

## 人事

- ▽監査委員の選任  
石田 知早人(新任)

※敬称略

## 請願審議

- ▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書

：採択

# 第3回定例会

## ◇上程議案と審議結果◇

※否決された議案はありませんでした。

議決結果	件名
<b>令和6年度決算 12件</b>	
賛成多数	一般会計歳入歳出決算
全員一致	土地取得特別会計歳入歳出決算
賛成多数	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧文津土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧岩崎山前土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧南土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
全員一致	尾張都市計画事業小牧本庄土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
賛成多数	介護保険事業特別会計歳入歳出決算
賛成多数	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
全員一致	病院事業決算
全員一致	水道事業決算
全員一致	下水道事業決算
<b>条例案 8件</b>	
全員一致	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	小牧市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び小牧市の議会の議員及び長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
賛成多数	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
全員一致	市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
<b>一般議案 7件</b>	
全員一致	(仮称)農業公園施設整備工事請負契約の締結
全員一致	高速自動車国道中央自動車道西宮線と交差する小牧市管理の高速道路跨道橋(大山橋)に係る撤去工事に関する実施協定の一部を変更する協定の締結
全員一致	水槽付消防ポンプ自動車の取得
全員一致	消防ポンプ自動車の取得
全員一致	事故に係る損害賠償の額の決定
全員一致	事故に係る和解及び損害賠償の額の決定
全員一致	広報広聴委員会の委員の定数の変更
<b>補正予算案 6件</b>	
全員一致	一般会計補正予算(第3号)
賛成多数	国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
全員一致	介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
賛成多数	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
全員一致	病院事業会計補正予算(第1号)
全員一致	下水道事業会計補正予算(第1号)
<b>人事案 1件</b>	
全員一致	監査委員の選任
<b>意見書案 1件</b>	
全員一致	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出

表決結果の分かれた議案

※議員名は党派別、50音順です

第3回定例会	牧政会										こまき民主 市議団			日本共産党 小牧市議団			公明党 小牧市議団			無党派			
	阿部 哲己	石田 知早人	河内 光	河内 伸一	小島 倫明	佐藤 悟	鈴木 裕士	永井 孝典	舟橋 秀和	余語 智	小川 真由美	小沢 国大	諸岡 英実	谷田貝 将典	猪飼 健治	安江 美代子	山田 美代子	加藤 晶子	佐藤 早苗	星熊 伸作	伊藤 皇士郎	大上 利幸	黒木 明
令和6年度小牧市一般会計 歳入歳出決算	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○
令和6年度小牧市国民健康保険事業 特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○
令和6年度小牧市介護保険事業 特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
令和6年度小牧市後期高齢者医療 特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
乳児等通園支援事業の設備及び運営に 関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
令和7年度小牧市国民健康保険事業 特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
令和7年度小牧市後期高齢者医療 特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

- 表示は、「○:賛成」、「×:反対」、「退席」、「欠席」です。
- 賛否の分かれたものの結果については、議員からの申し出に基づき掲載しております。
- 議長は、通常、採決には参加していませんが、採決の結果、可否同数の場合にのみ態度を表明できます。
- 河内 光議員の所属党派は、10月1日付で牧政会から無党派へ変更となりました。

市議会委員会条例の  
一部改正及び  
広報広聴委員会の  
委員の定数の変更

▽議会運営委員会及び広  
報広聴委員会の委員の  
定数の変更

小牧市議会委員会条例第3  
条の2第2項議会運営委員会の  
委員の定数を「7人」から「6人」  
に変更するものです。  
同様に、広報広聴委員会の委  
員の定数も「8人」から「7人」に  
変更するものです。



意見書の提出

次の意見書を、内閣総理大臣をはじめ、関係行  
政機関へ提出しました。  
意見書の要旨は次のとおりです。

▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育  
費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める  
意見書

学校現場では子どもたちの健全育成に向けて、  
日々真摯に教育活動に取り組んでいるものの、いじ  
めや不登校など子どもたちを取り巻く教育課題は  
依然として解決されていない。また、特別な支援や  
日本語教育を必要とする子どもも多く、一人一人  
に応じた適切な支援を行うための十分な時間が確  
保できないなどの課題にも直面している。

山積する課題に対応し、全ての子どもたちに行  
き届いた教育を行うためにも、少人数学級の更なる  
拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不  
可欠である。

国においては、定数改善計画の早期策定・実施と  
義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負  
担率2分の1への復元に向けて、十分な教育予算を  
確保されるよう強く要望する。

▼意見書の  
全文はこちら



# 委員会審査報告

主な審査内容と結果を  
お知らせします。

## 総務委員会

使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定

**結果** 全員一致で可決

土地台帳及び家屋台帳の閲覧の廃止に伴う公簿の閲覧手数料の廃止

**問** 公簿の閲覧手数料を廃止する理由を問う。

**答** これまで土地台帳・家屋台帳の台帳閲覧サービスを市独自のサービスとして実施してきた。現在、課税システムを国の標準準拠システムに移行することを予定しており、この新システムにおいては、任意のサービスである土地台帳・家屋台帳の閲覧については今後対応できなくなる。また、法務局や法務大臣が指定する民事法務協会による登記情報提供サービスにより、証明書を閲覧・取得できる利便性の高いサービスがあることや業務の効率化の観点から、土地台帳・家屋台帳の閲覧を廃止するものである。

## 福祉厚生委員会

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

**結果** 賛成多数で可決  
(賛成6人、反対1人)

こども誰でも通園制度の開始

**問** 現在の一時預かり事業と乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の考え方や取扱いの違いについて問う。

**答** 一時預かり事業は、市町村が実施主体となり、保護者の仕事や親族の介護、病气、またはリフレッシュの為に一時的に預かる事業で、保護者の立場からの必要性に対応することを主な目的としている。こども誰でも通園制度は、全国のどの市町村でも実施することとなり、保護者の多様な働き方や、ライフスタイルに関わらない支援を強化するために創設された給付制度であり、全ての子どもを育ちを応援することを目的としている。

## 文教建設委員会

高速自動車国道中央自動車道西宮線と交差する小牧市管理の高速道路跨道橋(大山橋)に係る撤去工事に関する実施協定の一部を変更する協定の締結

**結果** 全員一致で可決

掘削に係る土工事費の追加

**問** 協定金額が増額変更となった要因及び具体的な変更内容について問う。

**答** 解体作業ヤードは、大山橋を撤去したのちに橋桁を解体するための作業スペースで、設計段階では、ヤード内の斜面約2500立方メートルを掘削し、解体作業に必要な約4500立方メートルの平坦な作業場を造成する計画であったが、施工業者による設計照査及び詳細な測量の結果、想定よりも、さらに約3700立方メートルの掘削が必要であることが判明し、追加掘削に係る運搬から処分に至る一連の土工事費を変更するものである。

## 予算決算委員会

令和7年度一般会計補正予算(第3号)

**結果** 全員一致で可決

### 〈総務分科会〉

家庭における生ごみの減量を一層の推進

**問** 生ごみ処理機器購入費補助金を増額した経緯と申請状況を問う。

**答** 市制70周年を迎えた本年は、各家庭における一層の生ごみ減量を推進するため、本年度限定で補助率70%、補助限度額を生ごみ処理機は7万円、コンポスト容器などの堆肥化容器等は7000円に引き上げ実施している。本年度当初から非常に好評であり、8月2日時点で当初予算507万5000円の99.9%、124件執行しており、今なお多くの問い合わせをいただいている。一人でも多くの市民の皆様が生ごみの減量を意識していただく機会を提供したいと考え、補正予算を計上し生ごみの減量を推進するものである。

〈総務分科会〉

こまぎ令和夏まじりのPR

**問** こまぎ令和夏まじり開催事業寄附金の内容及び効果を問う。

**答** 祭りの趣旨に賛同する事業者から協賛金を募り、祭りのPRとしてうちわを作成し、協賛いただいた事業者名を掲載し配布している。事業者からいただいた協賛金は、寄附として受け入れ、こまぎ令和夏まじりのポスター、うちわのデザイン及び印刷材料にかかる費用の一部財源とすることとしている。



効果については、市としては地域の事業者と共に祭りを盛り上げることができ、PRに要する経費の一部削減につながった。また、事業者としても、事業者名が掲載されたうちわが配布されることで事業者のPR、市と共に祭りを盛り上げることができたといった効果があったと考えられる。

〈福祉厚生分科会〉

こども夢・チャレンジ推進事業寄附金

**問** こども夢・チャレンジ推進事業寄附金の増額理由と活用方法について問う。

**答** 市内の企業よりこども夢・チャレンジ推進事業のうち、「学習支援事業駒来塾」の事業に役立てて欲しいと寄附をいただいたものである。

この寄附金の活用については、主に子どもたちの学習を支援する学習支援員や学習サポーターの謝礼、参考書や辞書などの購入に充てる。



〈福祉厚生分科会〉

私立保育園等の給食費支援

**問** 補助金の詳細と積算根拠について問う。

**答** 物価高騰の影響を受ける民間保育所等を対象とした食料費高騰分への給食費支援を行う補助金である。

愛知県が重点支援地方交付金を活用し、令和7年7月から同年9月までの3か月分を対象に支援、補助を行うこととしたため、本市においても引き続き、物価高騰の影響を受ける市内私立保育園等の負担軽減を図るため、必要な経費として1044万6000円を計上した。積算根拠については、補助対象期間の7月から9月までの延べ園児数を4643人と見込み、ひと月当たりの平均園児数に一人一食当たりの補助額100円及び開園

日数75日を乗じたうえ、昨年度の補助実績を考慮して積算したものである。



〈文教建設分科会〉

新濃尾土地改良関連整備事業の負担変更

**問** 河川水路整備工事負担金の増額理由について問う。

**答** 東海農政局が新濃尾土地改良関連整備事業として今年度実施する東田中地内の新木津用水路改修工事区間内に横断する伏せ越し管が支障となる事から切り下げ工事が必要となっている。

当初は用水供給機能と雨水排水機能を両方有している見込みから、東海農政局と市でそれぞれ工事を負担することで予算計上していたが、調査の結果、東海農政局より水田減少から伏せ越し管で用水を供給する必要がないと判断され、雨水排水機能のみを有している状態となることが判明したため、調整の結果、撤去費を除く工事費について全額を市が負担するものである。





## 若い女性の「やせ」



公明党小牧市議員  
佐藤 早苗



動画をチェック

### 問

若い女性の「やせ」は、月経不順・不妊・低体重児の出生といった妊娠に関連する問題や、中高年期のフレイルや骨粗しょう症・骨折、糖尿病などの健康リスクに関わります。①本市の対策を伺います。②「やせ」から特に重視する疾患として骨粗しょう症があります。女性の骨は18歳頃までに作られます。ヘルスラボ・こまきで骨密度測定の実機を設ける考えはないか伺います。

### 答

①若い女性で低栄養・低体重が心配される方には、保健師等による相談や適正な体重の維持とバランスの取れた食生活の確立を目指し支援している。また、学校や地域では食育を充実し、正しい栄養知識の普及を図っていく。骨粗しょう症



の予防として、30歳以上の市民を対象とした検診、若い女性の集まる機会での骨密度測定のほか、過度なダイエットの危険性の啓発や健康講座を開催している。②ヘルスラボ・こまきに測定機器は無いが、市イベントでは、機器を借用して測定を実施している。ヘルスラボ・こまきで開催するイベントなどで骨密度測定等、若い女性の健康増進に繋がる取組を進めていく。



## 小中学校における熱中症対策



牧政会  
永井 孝典



動画をチェック

### 問

①小中学校における熱中症の発生状況について問う。②小中学校の熱中症予防の取組について問う。③ウォータークーラーまたはウォーターサーバーの現在の設置状況について問う。④未設置の学校に設置する考えを問う。

### 答

①教育活動の中で児童生徒に熱中症の症状がみられ、救急搬送に至った件数は令和5年度5件、6年度6件、7年度は8月末現在で6件である。②「小牧市立小中学校における熱中症予防ガイドライン」を令和7年5月に策定し、暑さ指数に応じた行動指針を明確にするなど安全確保に取り組んでいる。また、こまめな水分補給や登下校時の帽子や日傘などの使用の推奨、涼み処の周知などに努めている。③小牧中学校にPTAから寄付をいただいた2台が設置されている。④熱中症対策にとって、水分補給が最も重要であり、ウォータークーラーの設置は、熱中症予防に一定の効果があると考えている。設置については、衛生面の確保や設置場所などの課題があり、費用対効果や運用方法などについて学校とも協議をしながら、設置に向けて前向きに努力していく。



## 子どもの性暴力被害防止



こまき民主市議員  
諸岡 英実



動画をチェック

### 問

―昨今相次ぐ教員・保育士による子どもへの性被害を予防する取組は。もの性被害を予防する取組は。保育教育職による子どもへの性犯罪の認知件数は増加傾向にあり、国は来年度、子どもと接する業務に就く者の性犯罪歴を照会する日本版DBS制度を施行する。①対象は民間事業者にも及ぶ。行政としてこれにどう備えるか問う。②初犯を未然に防ぐことは難しい制度かと思う。性暴力からどう子どもを守るのか問う。

### 答

①今後国から運用するためのガイドラインが示される。民間事業者へはガイドラインに基づき適切に対応する。②子どもへの性暴力を起こさせないため、保育園では、保育士の研修の強化や施設内の死角を無くするなどソフト面・ハード面で性暴力が起こりづらい環境づくりを進めることが課題と考え、昨年度には保育士へ虐待や不適切保育を防止する観点から階層別、専門別研修を行った。また学校現場では、定期的な児童生徒に教育相談アンケート、教職員には不祥事防止チェックシート等を実施するとともに、毎日の施設施設錠時の点検や月1回の校内安全点検において盗撮防止対策にも重点を置いて点検を行うよう周知徹底している。





牧政会  
鈴木裕士



動画をチェック!

**問** 市内最大イベント「小牧市民まつり」をはじめ「こまき令和夏まつり」「こまき信長夢夜会」等があり、中心市街地での開催が多い。中でも「こまき信長夢夜会」は夜遅くまで開催され、アルコールの提供もあり、多くの方が楽しみにしている貴重なイベントである。しかし、名鉄小牧線沿線以外の地区への帰りの公共交通手段が心配であるためイベントに更なる工夫が必要である。①にぎわい創出のイベントの現状について問う。②「こまき信長夢夜会」臨時シャトルバスの運行状況 来場者アンケート結果について問う。③小牧山新能の来場者数について問う。

**答** ①本市の大規模イベントは、平成25年に実施した「小牧山城築城450年記念事業」の成果を踏まえ、外部委員による「こまきイベント検討委員会」で検討し、平成27年3月にイベントのコンセプトや来客者層をそれぞれ絞り、現在の形となった。②小牧駅と会場の小牧山の区間の臨時シャトルバスは、イベント終了時間後まで運行する。昨年度の来場者アンケート結果は、市内75%で、市外25%であった。③昨年度、設営の1300席は終始ほぼ満席で、多数の立ち見も含め、約8千人にお楽しみいただいた。



無党派  
伊藤皇士郎



動画をチェック!

**問** 現行の「まちづくり推進計画」において市民との情報共有の重要性や、多様なメディアを活用した情報発信が明記されている。現状を踏まえ、若年層をはじめ、より幅広い市民に市政情報を届けるための新たな一手として、TikTok等で使用できるショート動画を市広報に導入する具体的な検討はされているのか問う。また動画の質を上げるために専門家のアドバイザーを導入する考えはないか問う。

**答** ショート動画は、特に若い世代に対して、短時間で直感的に情報を伝えられる効果的な手段であると認識している。一方で、制作や運用には一定の人員体制やスキルが必要であることや、短時間で伝えられる情報量の限界といった課題もあることを踏まえ、市としては、既存の広報媒体と組み合わせ、「補完的な広報手段」として活用するのが最も効果的だと考えている。また、専門家のアドバイザーの導入については、協定に基づき、名古屋文理大学の教授等からの助言を伺う機会を有効に活用していくほか、今後も引き続き、先進的な施策の情報収集、調査・研究を進めていく。



公明党小牧市議団  
加藤晶子



動画をチェック!

**問** 3月9日に市内の県道で雨水管の損傷により道路陥没が発生したが、本市では陥没事故を未然に防ぐための対策はどのように行っているか問う。また予防保全の観点からも「路面下空洞調査」を行ってはどうかと思うが、市のお考えについて問う。



**答** 道路の適切な維持管理に向け、日常的な市内巡視のほか舗装修繕計画により補修を進めている。また、道路陥没の兆候を早期に発見するため、市民などからの情報収集に努めるとともに地下埋設管の占有者に対し、適切な管理を呼びかけている。道路利用者が安全に通行できる環境を維持するため、道路陥没を未然に防ぐことは、重要な課題と認識しており、目視だけでは地中の状況を把握することが困難なことから道路を掘削することなく調査が可能な地中レーダー技術を活用した「路面下空洞調査」は効果的であると考える。今後は、他自治体の状況などを参考にしながら具体的な調査手法や調査路線の選定などを整理し、路面下空洞調査の実施に向けた調査研究を進め、より安全安心な道路空間の確保に努めていく。

## 篠岡地区における学校再編



日本共産党小牧市議員  
猪飼健治



動画をチェック!

**問** ①篠岡地区保護者等意見交換会において見直した、スクールバス運行対象エリア基準の内容を問う。②東京都町田市や足立区では、徒歩通学範囲を概ね30分程度としている。市内のどの地域にも適用できるスクールバスの運行対象エリア基準を新規に作ることは考えないか見解を問う。③住民等から意見を聴くための住民説明会、「学校再編準備調査研究委員会」、パブリックコメントの実施予定を問う。

**答** ①篠岡地区の学校を考える会や保護者からの意見等を踏まえ、実際の通学距離が2km以上となる児童に加え、地域特性である勾配にも配慮したスクールバスの運行エリアに見直しを行った。②篠岡地区のスクールバスは、学校再編という特殊事情により運行することとしたものであり、現時点で、他地域にスクールバスを運行する考えはない。③住民説明会は9月21日、東部市民センターにて篠岡地区の住民を対象に開催する。学校再編準備調査研究委員会は今後2か月に1回程度開催予定。篠岡地区学校再編計画の案に対するパブリックコメントは11月頃に実施予定。

## 児童クラブ支援員



日本共産党小牧市議員  
山田美代子



動画をチェック!

**問** 児童クラブ支援員の給与体系の変更に ついて①前年度との違いを問う。②変更理由を問う。③時給の下がった支援員の人数を問う。④周知に問題はなかったか問う。⑤この変更により大切な人材が小牧市から失われることに市はどう考えているのか問う。

**答** ①昨年度は保育士資格、教職員免許の保有の有無により決定し、令和7年度からは条例で規定する放課後児童支援員か否かにより決定するよう見直した。②一部の会計年度任用職員の報酬はフルタイムに換算した年収ベースで大卒1年目の正規事務職員や再任用職員の年収を上回る事例があった。児童クラブでは従事経験が無くても保育士資格、教職員免許を保有しているだけで任用時の時給が高いという事例があり児童クラブの適切な運営を図るため、あわせて見直した。③アルバイト支援員25人。④広報こまきや市ホームページで周知したほか所長会議を通じて全職員に周知した。見直し後の給与が適用となる夏休みアルバイトの募集前に、春休みに任用したアルバイト支援員へ個別に文書を送付し適切に周知した。⑤児童クラブの安定した運営のために一定の質が確保された児童クラブ支援員は貴重な人材である。

## マイナンバーカードの保険証利用 (マイナ保険証)の問題点



日本共産党小牧市議員  
安江美代子



動画をチェック!

**問** ①従来の保険証廃止以降デジタル化で、事務手続きが効率化するどころかより煩雑になっているのが実態だ。市民が安心して医療を受けることができるように国保加入者全員に「資格確認書」を送付したらどうか問う。②特別療養費の対象者が医療を受ける必要があるのに、医療機関窓口での10割負担が困難だと申し出た場合の対応を問う。

**答** ①本年7月に、マイナ保険証保有者には「資格情報のお知らせ」を、保有者以外には「資格確認書」を送付した。マイナ保険証による電子資格確認はカードリーダーがない場合や不具合等に対応するため、マイナ保険証と「資格情報のお知らせ」の2つでの資格確認や令和8年3月末まで暫定的に、被保険者番号等によりオンライン資格確認システムで資格情報を照会することが認められている。この運用は、マイナ保険証への移行期に、被保険者や医療機関等が混乱することがないように配慮されたものである。国の考えに基づき対応していく。②国の見解に基づき「保険税を納付することができない特別な事情に準ずる状況にある」と判断し、特別療養費に代えて通常の3割負担などの療養の給付等を行う。

## 入札制度改革



こまき民主市議団  
谷田貝 将典



動画をチェック!

### 問

昨今の物価高により建設建材が高騰し、コスト増、工期遅延、更なる物価上昇が懸念される。本市でも近年一者入札や不調が続く等、入札対策や地元企業育成は急務だ。

①総合評価落札方式を拡充し、本店や本市の工事実績、水防防災訓練やボランティア、営繕活動も地元優遇点に高加点すると良いと思うが問う。②入札制度改革と公契約条例制定について市長の所見を問う。



### 答

①総合評価落札方式では、市内本店企業の加点を高くするなど、市内企業の優先に努めている。今後も市内企業を優先するという考えのもと、ボランティアも含め地域貢献活動に対する評価について調査研究していく。②平成23年2月の市長就任以来、入札制度改革を進めてきた。平成25年3月には、県下で初めて入札制度改革の基本方針を策定・公表し、市内企業を育成することなどを目的に入札制度改革に取り組んできた。公契約条例の意義である労働者の労働条件の向上や賃金の適正化などと本市の入札制度改革の取組の目指す方向は同じなので、これまでの改革の成果を踏まえ、更にそれを進めていくその方向性を明らかにしていく一つの手段として、公契約条例の制定について検討していく。

## 小牧市と国際協力機構(JICA)との関係



無会派  
黒木 明



動画をチェック!

### 問

国際協力機構JICAアフリカホームタウンとして、日本の4自治体が認定されたことが発表されたが、JICAと日本政府側の発表では、国際交流を後押しする内容での発表であった。「ホームタウン」の名称や、他の関連情報等や、アフリカ諸国の治安や感染症への不安もあり、小牧市とJICAの関係状況や、小牧市の増え続ける外国人受け入れに不安の声が届いている。

①小牧市とJICAとの連携状況を問う。  
②小牧市とアフリカ諸国との関係を問う。

### 答

①市とJICAとの連携状況として、JICA中部の会議室の利用や「ブラジル理解講座」等の講師紹介を依頼した実績がある。なお、本年度、市民まつりのチャリティーワールドレストランでの募金は、「世界の人のためのJICA基金」に寄附する予定。その他、JICA海外協力隊の表敬訪問を受けることがある。②平成17年に開催された「愛・地球博」において、アフリカのタンザニア連合共和国とフレンドシップ国として様々な交流事業を行った。また、市国際交流協会(KIA)のタンザニア市民交流事業で中学生を派遣した。しかし、現在、その交流は行われておらず、他のアフリカ諸国との交流もない。

## 篠岡地区の学校再編



無会派  
大上 利幸



動画をチェック!

### 問

①保護者との合意形成は確認しないのか問う。②長い間一学年一学級の陶小中学校卒業生にどのような悪い影響があったのか問う。③学校再編により不登校児童生徒が増えるのではないかと問う。④小中を別に考え段階的な学校再編が必要だと思いが考えを伺う。

### 答

①篠岡地区学校再編計画に対する保護者の意見は、学校を考える会、保護者との意見交換会、アンケート調査等を通じて概ね掴んでいるが、要望が多数あれば追加で意見を伺うことを検討する。②一学年一クラスは、クラス替えによる人間関係の改善ができずに、不登校になってしまっている子どもたちもいる。③再編前から再編する学校同士の子どもたちが関われる教育活動を計画するとともに、探求的な学びを定着させていくことで、子どもたちに学ぶことが楽しいと感じてもらい、不登校の抑止につなげたい。④令和9年度に篠岡地区のすべての小学1年生が一学級になる見込みであり、令和9年度の1期目の2小2中の再編をさらに段階的に行うと、残された子どもたちが犠牲になると考える。

小牧市新たな学校づくり推進計画

将来を担う子どもたちの抱負した教育現場に向けて





こまき民主市議団  
小沢 国大



動画をチェック!

**問**

新校舎建設に向けて確かな歩みを!

今年度入札不調となり計画が現状止まっていることから次の点を問う。  
①今後のスケジュールについて問う。  
②今年度米野小学校以外の小中学校は、空調設備が整備されるが、体育館の暑さ対策について問う。

**答**

①現在、入札不調の大きな要因であった建設現場の週休2日を適用した工期への見直し等、設計変更を進めている。新たな工期については、令和8年度から11年度とし、新校舎については、令和10年度の2学期から供用開始していく見込みである。変更後のスケジュールについては、保護者や地域住民にも情報共有を図っていく。

②市内小中学校の体育館の空調設備については、改築工事の中で設置を予定している米野小学校を除き、今年度、一斉に整備をすることとしている。米野小学校では、入札不調により、現在の体育館を利用する期間が延長することになったが、猛暑における児童の学校教育活動を保障するため、移動式エアコンなどを活用することを検討している。



その他の質問

- 共生社会の実現に向けた認知症施策の推進 (星熊 伸作)
- より効果的な林野火災対策 (余語 智)
- 熱中症対策 (小川 真由美)
- 温暖化対策 (小川 真由美)
- 熱中症対策 (佐藤 早苗)
- 猛暑から命と暮らしを守る自治体の備え (諸岡 英実)
- 巾下地区の公共施設 (鈴木 裕士)
- 児童虐待防止に向けた取組 (伊藤 皇士郎)
- 「こまき『夢☆チャレンジ』科」 (猪飼 健治)
- 自転車通学 (黒木 明)
- 不登校の児童生徒 (大上 利幸)
- 開票作業 (小沢 国大)
- パークアリーナ小牧のイベント利用 (小沢 国大)



次回定例会のお知らせ(予定)

- ・ 11月28日(金) 本会議(招集日)
  - ・ 12月8日(月) 本会議(一般質問)
  - ・ 12月9日(火) 本会議(一般質問)
  - ・ 12月10日(水) 本会議(一般質問)
  - ・ 12月11日(木) 総務委員会
  - ・ 12月12日(金) 福祉厚生委員会
  - ・ 12月15日(月) 文教建設委員会
  - ・ 12月17日(水) 予算決算委員会
  - ・ 12月18日(木) 本会議(最終日)
- ・ 市議会ホームページに年間予定を掲載しておりますが、正式な日程は、招集日前に開催される議会運営委員会において決定します。  
・ 議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

## 議会運営委員会

(◎鈴木裕士、○加藤晶子、佐藤悟、山田美代子、谷田員将典、河内伸一、舟橋秀和、小島倫明議長)

7月10日 京都府福知山市

### 市民参加の推進ほか議会の活性化について

#### 目的・理由

議会基本条例で情報公開の推進、市民参加の推進、議会機能強化を柱として掲げて進めている議会改革を調査・研究するため。

#### 視察項目概要

- ① 高校生フレッシュ議会の開催
- ② 庁舎外で常任委員会を開催する出張委員会の実施
- ③ タブレット端末を活用した議会運営の効率化、各種資料のペーパーレス化

#### 意見・考察

本市も若者への主権者教育を展開することで、住み暮らしやすいシビックプライドの醸成に努めてまいりたい。



7月11日 兵庫県西脇市

### 議会機能の強化について

#### 目的・理由

住民参画による政策立案の評価が高く、市政課題解決を議会に働きかける政策提言型の議会運営を調査し参考とするため。

#### 視察項目概要

- ① 個人質問などの発言について意見交換する「定例会反省会」の実施
- ② 議会報告会「議会を語ろう会」の実施
- ③ 市民団体等と各委員会で課題・テーマを決め意見交換をする「課題懇談会」の実施

#### 意見・考察

市民の意見をどのように政策立案や議会活動に繋げていくかを研究していくことが議会機能の強化の課題であり、本市においても検討していく必要がある。



## 広報広聴委員会

(◎河内光、○小沢国大、永井孝典、黒木明、阿部哲己、余語智、佐藤早苗、山田美代子)

7月23日 広島県廿日市市

### 議会だよりと子ども議会について

#### 目的・理由

高校生を取り上げるなど、特徴のある議会だよりの企画・編集について調査するため。また、中学生が対象の子ども議会の取組について調査するため。

#### 視察項目概要

- 地元の高校と連携した「高校生のページ」で高校生の活動を紹介しており、学校側にも地域へのアピールとなり良好な関係を築いている。

#### 意見・考察

議会だよりをより若年世代に手に取ってもらうために地域の学校、学生たちと連携を取って編集する取組は参考となった。



7月24日 広島県尾道市

### 学生議会の取組について

#### 目的・理由

高校生・大学生の若者世代の意見を聴く手段としての学生議会の取組について調査するため。

#### 視察項目概要

- 市内在住または市内の学校に通う高校生・大学生による模擬議会を開催し、若者の声を市政に届ける試みが行われている。

#### 意見・考察

若い世代の柔軟な意見は政策立案の新たな視点を得るきっかけとなる一方で、学生の提案がその後どのように行政や議会に活かされているのか、継続的なフォローアップ体制の強化が課題である。



# 中学生議場見学

8月4日に「こどものまち」中学生リーダーの皆さんが、議場見学に来庁されました。

当日は議会運営委員会の鈴木裕士委員長と加藤晶子副委員長が、市議会の仕組みや議員の仕事についての他、「議長と市長はどちらが偉いですか」、「市議会議員にはどのような人がなれますか」など、皆さんからの活発な質問を受けました。

「こどものまち」中学生リーダーの皆さんは、9月6日、9月7日に開催された「こどものまち」にて、議員選挙、議会運営を行い議場見学の学びを活かされました。



「こどものまち」…日本で200か所ほどに広がっている「まち」を模した遊びのプログラム。こどもたちの発想で仮想のまちを創り、こどもの創造性や主体性を育み、社会の仕組みを学ぶキャリア教育事業。

## 議会を傍聴しませんか

本会議及び委員会（議会運営委員会は開催日の5日前までに開催が決定したものに限り）は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。

傍聴を希望される方は、会議の開催日に東庁舎3階の議会事務局にて受付してください。

次回の定例会の予定は、17ページをご覧ください。

傍聴の際に、手話通訳または要約筆記が必要な方は、傍聴予定日の5日前（土・日・祝日を除く）までに申込書を議会事務局までご提出ください。（申込書は市議会ホームページに掲載しています。）

## YouTubeによる 議会中継

YouTubeで  
議会中継を視聴  
することができます。



## 議員の寄附行為の禁止

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

地域の行事等で議員に対し会費が伴う行事等の案内をされる場合は、案内文に会費（他の参加者と同額の会費に限り）を明記してご通知ください。

 入学祝、卒業祝	 落成式、開店祝の花輪	 秘書等が代理で出席する場合は葬式の香典（但し、自ら出席する場合は除く）	 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ	 病氣見舞い
 お中元、お歳暮	 町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ	 葬式の花輪、供花	 秘書等が代理で出席する場合は結婚祝（但し、自ら出席する場合は除く）	 お祭りへの寄附や差入れ

有権者が求めてもいけません。  
市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

**年賀状の差出し自粛にご理解を！**  
市議会では、年賀状等の差出しの自粛を申し合わせています。  
市民の皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。



# 開庁時間の変更のお知らせ

令和7年11月4日(火)  
から変更

## 対象施設

市役所本庁舎・東庁舎、  
保健センター、リサイクルプラザ、  
消防本部、上水道管理センター、  
各学校給食センター

## 変更前

午前8時30分～午後5時15分

## 変更後

午前9時～午後4時

(味岡・東部・北里市民  
センターは、  
午前9時～午後5時)



## ◇2月1日号議会だより表紙写真募集

〈募集する写真について〉

○テーマ 市民の元気が伝わるもの等

○応募期限 令和8年1月9日(金)まで。

○提出先 小牧市議会事務局

電話 (76)1168・1169

FAX (76)0360

Eメール gikaigiji@city.komaki.lg.jp

〈注意事項〉

○応募は、市内在住・在勤・在学の方のみです。

○応募写真は、広報広聴委員会で誌面構成を考慮し、掲載いたします。(選考結果の報告はいたしませんのでご了承ください)

○応募写真・提出者の氏名・連絡先・撮影日・撮影場所をデータで提供してください。なお、著作権は市議会に帰属します。

○被写体に人物、会社、個人の所有物などが入る場合は、その旨了承を得た上で、応募ください。

○令和7年11月1日から令和8年1月9日までに撮影された写真としてください。

## 市制施行70周年記念 ～市議会のあゆみ その4～

### 【小牧市議会基本条例】

小牧市議会は、市長その他の執行機関とけん制及び調和の関係を保ち、市民の負託に応えるために、行政運営状況の監視、政策の提言を行うという本来の議会の役割に加え、地方分権時代にふさわしいあるべき議会を目指し、これまで議会の活性化や議会改革に積極的に取り組んできた。

平成27年9月、地方自治の本旨に基づき、議会の基本理念を明らかにするとともに、議会及び議員の活動原則や市民と議会との関係などに関する基本的事項を定めることを目的として、小牧市議会基本条例を制定し同年10月1日に施行された。



▲現在の議場風景

### 小牧市議会は初招集から

### 70年を迎えました

令和7年1月1日、小牧市は市制施行70周年を迎え、小牧市議会においても、最初の議会が招集されてから70年を迎えました。市議会のこれまで歩んできた歴史を本年発行の各号にてご紹介します。

## 編集後記

議会だより11月1日号をご覧いただきありがとうございます。とございます。

この度、委員長を拝命し、今号より新メンバーで議会だよりの編集を担当させていただきますこととなりました。

議会だよりが市民と議会をつなぐツールとして、少しでも多くの市民の皆様にとって身近な情報誌となりますよう、読みやすく分かりやすいをモットーに委員一同、決意を新たに充実した紙面づくりに取り組んでまいります。今後とも、こまき市議会だよりをご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

広報広聴委員会

委員長 山田 美代子

